

令和7年度 基調講演 研修後アンケート回答

1、基調講演の内容はいかがでしたでしょうか。

26 件の回答



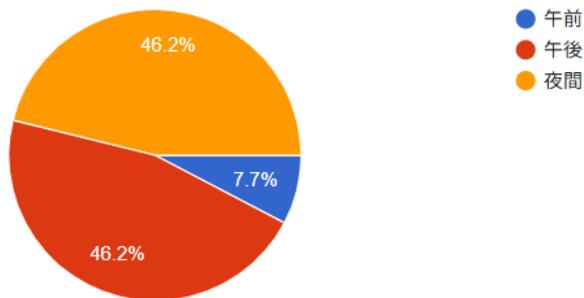
2、基調講演の感想をお聞かせください。

- * CADLは初めて聞く言葉でしたが、ストンと納得できるものがありました。本人にとっての「自分らしさ」を引き出せる支援者でありたいと感じます。
- * 基調講演として、今年度のアクションを起こすきっかけとなりました。
- * 先生と参加者のやり取りからも、気づきを頂きました。
- * 日々の仕事に追われていると、忘れてしまいそうなケアマネとしてのあるべき姿を教えて頂けたと思います。
- * 施設ケアマネをしています。本人の意向が確認できず「その人らしさ」を介護者側の視点で決めつけてしまっています。「当事者の幸福感の視点」を持って明日から、とりあえずできることから実行みたいと感じました。
- * ケアマネジャーはプロフェッショナルな仕事であることを再確認させていただきました。個人としても職種としても価値を高めていけるようがんばりたいと思えました。ありがとうございました。
- * 高室先生、奥田先生、ありがとうございました。ケアマネジャーとしてのあり方、一人の人間として、他者との関わりにおいて、大切にすべきこと、根本的なことを学ばせて頂きました。人を支えようとするとき、支える側の心のあり方、自身の心のコンディションに注意深くあるべきと思っています。心と心の交流、相手の心に届くことは、難しいかもしれませんが。相手にとってどう伝わっているか？イマジネーション力、注意力、相手にとって適切な言葉が必要と感じました。相手の心に届く言葉、自身の姿勢が、求められます。その方と関わり、共にある時間を大切にしていきたい と思えました。学ぶこと、学び続けることをしていきたい と思えます。
- * 今後の居宅介護事業所のあり方と介護保険制度について改めて考える機会となりました。独居、認知症のかたが増え、家や家電の老朽化に対応できず、ケアマネが介入する必要のあるケースが増えていきます。居宅介護事業所が休みのあいだに何かあったらと不安がありました。ケアマネ同士の休みをずらす等で対応することでケアマネ、利用者双方の不安が解消されます。そういう方法を各自が考え、体制を取る費用を制度上に位置付けることで、持続可能な制度になると思いました。
- * 「その人らしさ」ではなくCADLと「らしさ」という言葉が印象に残りました。相談援助力やメンタルマネジメント、問を立てる力、自己成長できる力を意識して業務に役立てていきたい。
- * 今後の業務に、必ず役立つと思います。

- * CADLという言葉が昨日の研修で初めて聞きました。その人らしさや本人らしさだけではない視点、文化的日常生活行為。利用者様のもっと広い部分まで視野を広げる必要性を感じました。
- * 型にはまったアセスメント、モニタリングではなくご本人の動機づけとなる事柄を見つけられるような、時には雑談と思えることにもスキルを持つ自信を持って仕事をしていきたいと思えました。
- * ケアマネの仕事、役割について改めて考える機会になりました。仕事への対価を意識してみることや、1人で抱え込まず周りにも頼ることや、悩まず考えること、ひとまず一歩踏み出してみることなど、取り入れていきたいです。
- * 日々の仕事の仕方、考え方など間違っていなかったと自信がもてました。
- * ケアマネを始めたばかりでわからないことが多いので、お話を聞いて勉強になりました。
- * ケアマネの立ち位置がわかった
- * CADL文化的日常生活活動行為について初めて聞いたので、興味ぶかかった。介護の考え方を、出来る・出来ないとアセスメントするだけでなく、その利用者個々の生活背景を「主観的幸福感」と考えて、プランを組み立てていくのは個別性を持った質を担保しつつ、やりがいのあるケアプランになると思えた。一方で介護を提供するマンパワーは絶対不足することはみえているので、介護は社会的な問題であり、アクティブシニアとよばれる層や外国人人材も家事支援ヘルパーとして雇用するなど、行政をはじめ介護報酬や法制度の見直しを考えていきたい。
- * 今後のケアマネジャーにもとめられるべきスキルについての具体的な提言をいただき、参考になった。総会の基調講演としてふさわしい内容だったと考える。
- * 先生の熱量に圧倒され、あっという間の1時間半でした。CADLの考え方、ケアマネジメントに求められるスキルなど、初めて耳にする言葉や内容もあり、とても勉強になりました。グループワークの中で、先生から「とりあえずやってみる」「根拠は現場でつくるもの」など具体的なアドバイスが印象的でした。ありがとうございました。
- * その方が好きな事、やりたい事を実現する為にはどうしたら良いか、その方の趣味や特技を念頭におき考えてきました。
講義内容では、ケアマネジャーはその考えがこれまでなかったような流れでしたので、憤る気持ちにもなりました。
しかしながら、質疑応答の際の先生は講義の時とは違い、大変迫力的で人を支援をするという事に対して、大変な熱量である事を知ることができました。
これからのケアマネジメントに際し、先生の著書にもふれたいと思います。
参加出来て良かったです。
ご準備頂きました皆様有り難うございました。
- * 自分が行っているモニタリングで良いのか心配でしたが、間違えてなかったと思えるようになりました。
- * 先生方からの暖かい叱咤激励と感じました。
- * モチベーションが上がりました。
- * 「今後は当事者の主観的幸福感の視点が必要になる。サービスの確認ではなく心の支援が重要になる。」との言葉が印象に残りました。今後の仕事において視点を新たにできました。
- * その人らしさを考える時に、まずご本人と一緒に考えられるような関係性を築いていきたいと思います。
- * ケアマネの研修では、行政が定めたよりよいケアマネジメントを行うための研修と感じていたが、その内容のもう一歩先を見据えた内容で、考え方に変化があった。勉強になりました。

3、次年度の総会・基調講演の開催希望時間帯をうかがえますでしょうか。

26件の回答



4、当協議会へのご意見がございましたら、ご記載ください。

- * いつもありがとうございます。
- * お仕事以外にも役員として働いていただき感謝しています。
- * 共に頑張り、共に学べる場として、会員が増えていくと良いです。
- * お疲れ様でした。
- * 協議会役員の方々、日々の業務に加えて協議会の業務をこなされ、本当にご苦労様です。
会員ごとの様々な意見や困り事を拾い上げて、協議会のケアマネ同士がお互いに相談できる機会や環
- * いつも学びの機会をありがとうございます。
- * 役員皆様ありがとうございます。本日は、お疲れ様でした。
- * ありがとうございます。
- * いつもありがとうございます。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。
- * 介護保険課の意見など、尊重しなければならないと思いますが、会員ケアマネジャーのための協議会であるべきだと思います。
- * 協議会へではないが、ズームでの研修の場合、マイク（音響の環境）がよくないのか、音が割れたり、聞き取れなかったりがあったため、次回はなるべく会場への参加にしたいと思います。
- * いつもお世話になりありがとうございます。
- * いつも皆様お忙しい中、さまざまな企画などありがとうございます。
- * 勉強会の開催、ありがとうございます。
- * 会報がなくなり、残念です。大変だと思いますが、研修日時を知るのがホームページだけなので、ホームページの更新頻度をあげて、開催日時だけでも年間の予定などで早めにお知らせがほしいです。興味を持てる研修の開催や運営をありがとうございます。
- * ホームページが素晴らしくて感動しました。
- * 様々な学びの機会や交流の場を作って下さりありがとうございます。
- * Zoomでの参加でしたが、会場での発言・カメラは1台にして頂けると助かります。
- * 引き続きよろしくお願いいたします。
- * 講演会、研修会の開催、調整をしてくださりありがとうございます。
- * 運営が大変だと思います。業務との折り合いが難しいと感じます。
- * 日々ケアマネジャーにとって、有効な情報や環境整備（改革）に尽力して頂いていると感じています。有り難う御座います。

アンケートのご協力ありがとうございました。